

第 91 回 薬事エキスパート研修会 国際的なワクチン開発の動向とわが国においてワクチンがかかえる課題

主 催 後 援	財団法人日本公定書協会 日本製薬団体連合会 日本製薬工業協会 社団法人東京医薬品工業協会 大阪医薬品協会 日本 OTC 医薬品協会 日本ジェネリック製薬協会	米国研究製薬工業協会(PhRMA) 欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan) 日本 CRO 協会 社団法人日本医薬品卸業連合会 財団法人ヒューマンサイエンス振興財団
------------	--	--

平成 20 年 5 月及び 21 年 11 月に、それぞれ「先端的ワクチン開発の国際的動向を探る」、「パンデミック・インフルエンザ対策の現状について」と題して、本研修会を開催してきましたが、平成 20 年 5 月からの 2 年半余りの間で、わが国におけるワクチン・予防接種を取り巻く状況は大きな変化を遂げてきました。

従来の小児用の基礎的予防医薬品という枠を越える子宮頸がん予防ワクチンの承認をはじめ、諸外国では広く用いられ、大きな効果をあげている肺炎球菌ワクチンやインフルエンザ菌 b 型ワクチンも承認され、その使用が増加しています(わが国では任意接種に止まっていることが問題視されています)。また、平成 21 年に大きな関心を集めた新型インフルエンザ(A/H1N1) ワクチンや最近外国では承認事例もでてきたがん治療ワクチン等、製造技術の進展も相まって、外国メーカーのみならず、国内メーカーもワクチン開発への関心を再び高めています。また、わが国において従来から懸案とされてきた予防接種体制に関する議論もようやく高まりを見せ、今後の動向が注目されるところです。

このような環境下、本研修会では「国際的なワクチン開発の動向とわが国においてワクチンがかかえる課題」と題し、国内外の予防接種の専門家やワクチン開発専門家、そしてメディア関係者をお招きし、講演及び討論を行って頂くこととしています。

つきましては、本研修会の趣旨にご賛同頂き、多数の皆様にご参加頂きますようご案内申し上げます。

【日時及び場所】

日 時	場 所
平成 23 年 2 月 3 日(木) 13:00~17:00	日本薬学会 長井記念ホール 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 Tel. 03-3406-3326 地図は協会ホームページをご覧ください

【申込要領】

1. 申込方法及び期日

(1) 下記の**払込取扱票**にてお申し込み下さい。

法人会員：当協会から送付する規定の払込取扱票使用

法人会員以外：

ゆうちょ銀行、郵便局備えつけの払込取扱票使用

振込先：(財)日本公定書協会

振替口座 00190-9-97409

*** 次の事項を払込取扱票の通信欄にご記入の上、受講料をご送金下さい。**平成 23 年 1 月 4 日(火)より聴講券をお送り致します。郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。

通信欄に必ずご記入下さい。

- (1) **会社名、所属**
- (2) **聴講者名**：1 枚につき 1 氏名
- (3) **連絡先**：郵便番号、住所、電話番号
- (4) 「91-ワクチン」の文字
- (5) e-mail (研修会の案内をご希望の方のみ)

*** ゆうちょ銀行及び郵便局以外の銀行振込、現金送金はご遠慮願います。**なお、受講料受領後の払い戻しは致しませんので、予めご了承下さい。

(2) 入金確認順に受け付けます。

平成 23 年 1 月 20 日(木)以降のお振り込みの場合は下記問合せ先にご連絡下さい。又は、協会ホームページ(<http://www.sjp.jp>)をご覧ください。

2. 受講料(消費税込)：要旨集代を含みます。

・ **日本公定書協会法人会員**

1 名につき 10,000 円

(法人会員は 1 口につき 4 名が会員扱い)

・ **個人会員/非会員** 1 名につき 15,000 円

・ **行政/アカデミア/医療機関/学生**

1 名につき 3,000 円

なお、受講者の方は、わが国の医薬品リスクマネジメントに関連する薬事法や制度等の成り立ちの概要を理解しやすく解説した初めての日英対訳本「日本における医薬品のリスクマネジメント」を特別価格 9,900 円でご購入頂けます。

ご希望の方は受講料に加算して振込用紙にてお振込下さい。研修会当日にお渡し致します。

3. 問合せ先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

財団法人 日本公定書協会

電話 03-3400-5634 (代)

03-3400-5644 (薬事エキスパート研修担当)

4. 注意事項

○法人会員にお送りした規定の払込取扱票は、会員証となりますので、必ず関係部門へお廻し下さい。

○当日、撮影及び録音はご遠慮願います。

○原則として電話、FAX、での受付及び当日受付は致しませんのでご了承下さい。

第 91 回 薬事エキスパート研修会
国際的なワクチン開発の動向とわが国においてワクチンがかかえる課題
[同時通訳あり]

平成 23 年 2 月 3 日 (木) 日本薬学会 長井記念ホール
(受付開始予定 12 : 00)

13:00～13:05 開会挨拶

寺尾 允男
(日本公定書協会会長)

13:05～13:45 日本の予防接種行政について

神谷 齊
(国立病院機構三重病院名誉院長)

13:45～14:25 Global な予防接種の状況

Elaine Esber
(Consultant in Biologicals and Vaccines (former
Executive Director, Strategic Advisor for Global Vaccine
Medical Affairs and Policy, Merck Vaccines and
Infectious Diseases Division, Merck & Co., Inc. USA))

14:25～14:40 休 憩

14:40～15:20 欧米を中心としたワクチン開発の動向

William Gruber
(Senior Vice President, Pfizer Vaccine Clinical Research)

15:20～16:00 日本のワクチン産業の現状と課題

橋本 宗明
(日経バイオテック編集長)

16:00～17:00 総合討論

司会：土井 脩 (日本公定書協会理事長)
最上 紀美子 (日本公定書協会研修事業部長)

(演題、講師、時間等一部変更する場合がありますので、予めご了承下さい。)

財団法人日本公定書協会
<http://www.sjp.jp>